エコアクション21
認証番号 0001764

滋賀シミズ精工株式会社
SHIGA SHIMIZU

環境経営レポート

滋賀シミズ精工株式会社

2025 年公開版

（対象期間： 2024 年1月1日～ 2024 年12月31日）

作成日： 2025年3月28日

作成者： 久保井 卓也

2010 環境コミュニケーション大賞 環境活動レポート部門 優秀賞

2011 環境コミュニケーション大賞 環境活動レポート部門 優秀賞

2017 環境コミュニケーション大賞 優良賞 環境活動レポート部門

2018 環境コミュニケーション大賞 優良賞 環境活動レポート部門

2019 環境コミュニケーション大賞 優良賞 環境経営レポート部門

2020 環境コミュニケーション大賞 優良賞 環境経営レポート部門

目　　次

項　　目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
取組対象組織・活動	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価・次年度の計画	7・8
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟等の有無	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	9

本社工場

中野工場

技術工場

神山工場

ごあいさつ

昭和４７年に信楽の高原に足を踏み入れて５３年を迎えます。
創業当時約千坪の敷地が、今ではその１０倍近い敷地にて事業活動をさせて頂いております。
近畿地方のど真ん中という立地条件は、各得意先様へのアクセスを容易なものとしてくれました。
また新名神高速道路の開通で、大阪圏は元より名古屋圏を身近なものとして活動範囲が拡大致しました。
当社は、ベアリング用金属保持器の製造から始まり、保持器用のリベット、樹脂製ベアリング保持器、
自動車のエンジン及びステアリング部品の製造販売をしております。
また、金型の設計製作を自社内で行う事によって、技術の蓄積と得意先様へのタイムリーな製品提供を
可能としております。
当社の社是は『小粒ながら日本一の企業にしよう』です。当社の行動パターンを読み取っていただけるでしょうか。
ご来社をお待ちしております。

環　境　経　営　方　針

環境経営方針

滋賀シミズ精工株式会社は、環境関連の法令・規則を遵守し、 自主的かつ積極的に地球環境への負荷を軽減させるために、 ベアリング用保持器及び自動車部品の製造・販売における 事業活動のあらゆる面で、全社員が一丸となって環境保全に 努めるとともに、継続的に改善に取り組む。

環境保全への行動指針

１．　環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

２．　エネルギー使用量の削減に努めます。

３．　廃棄物排出量の削減に努めます。

４．　水使用量の維持に努めます。

５．　化学物質(劇物)使用量の削減に努めます。

６．　環境配慮への取組を行います。

７．　技術力の向上で生産性を向上します。

８．　淡海エコフォスター制度に賛同し、積極的に参加します。

制定日：　2025年1月11日

代表取締役社長　清水将之

対　象　組　織　の　活　動

更新日：　2025年1月11日

（1）　名称及び代表者名
滋賀シミズ精工株式会社
代表取締役社長　清水 将之

（2）　所在地
本社・本社工場　　529-1835 滋賀県甲賀市信楽町中野688
技術工場　　529-1835 滋賀県甲賀市信楽町中野352-1
中野工場　　529-1835 滋賀県甲賀市信楽町中野684
神山工場　　529-1812 滋賀県甲賀市信楽町神山2116-2

（3）　環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者　　取締役部長　　小西 博之　　TEL：0748-82-1191
担当者　　規格管理室長　久保井 卓也　　TEL：0748-82-1191

（4）　事業内容
金属製及び樹脂製の自動車・ベアリング部品の製造・販売、金型の設計・加工

（5）　事業の規模
売上高(2024年度)　　29.5 億円

	本社・本社工場	技術工場	中野工場	神山工場	合計
従業員　名	54 名	16 名	31 名	41 名	142名
延べ床面積　㎡	5,220 ㎡	771 ㎡	4,618 ㎡	5,637 ㎡	16,246㎡

（6）　事業年度　　1 月　1 日 ～　12 月　31 日

□認証・登録の対象組織・活動

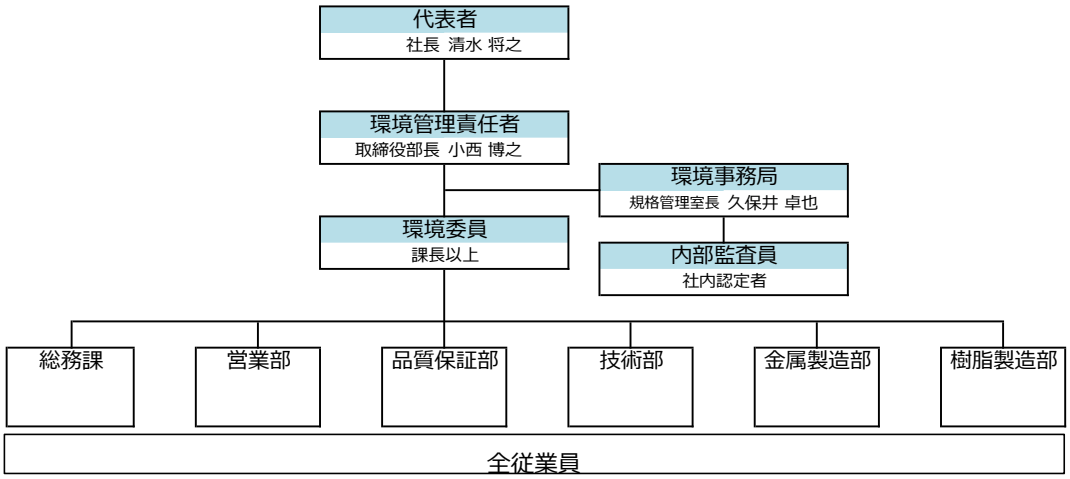
登録組織名：　滋賀シミズ精工株式会社
対象事業所：　本社・本社工場
技術工場
中野工場
神山工場

活動：　金属製及び樹脂製の自動車・ベアリング部品の製造・販売、金型の設計・加工

□事業の紹介

環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日： 2025年1月11日



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任
	・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	・環境管理責任者を任命
	・環境経営方針の策定・見直し
	・環境経営目標・環境経営活動計画書を承認
	・代表者による全体の評価と見直し、指示
	・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理
	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	・環境経営目標・環境経営活動計画書を確認
	・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、環境委員の事務局
	・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
	・環境経営目標、環境経営活動計画書原案の作成
	・環境経営活動の実績集計
	・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付）
環境委員	・環境経営活動計画の審議
	・環境経営活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知
	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
	・自部門に関連する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告
	・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
	・試行・訓練を実施、記録の作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
内部監査チーム	・環境に関する内部監査の計画
	・環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

主な環境負荷の実績

項　目	単位	2006年	2020年	2023年	2024年
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2	2,232,133	1,115,711	1,142,377	1,059,216
廃棄物排出量	-	-	-	-	-
一般廃棄物排出量	kg	1,550	-	-	-
産業廃棄物排出量	kg	20,170	9,975	10,165	3,499
水使用量	m^3	7,993	2,804	2,570	2,470
※電力の二酸化炭素排出係数（調整後）		0.358	0.351	0.351	0.351 kg-CO2/kWh

※EA21キックオフ元年　　※排出係数は2020年関電公開値を基準とします

環境経営目標及びその実績

□環境経営目標及びその実績(各項目は、原単位評価)

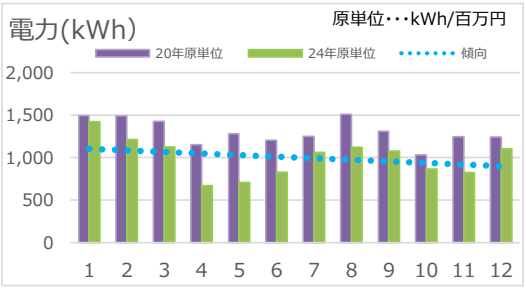
項目＼年度			基準値	2024年		評価	2025年	2026年
			年間 2020年	上段：6月末 下段：12月末				
			(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減		kg-CO2	1,090,105	-	506,699	-	-	-
		-	-	-	1,034,574	-	-	-
(電力使用量の削減)	原単位	基準年度比	2020年	96%	75.4%	○	95%	94%
		kWh/百万円	1299.6	1247.6	979.9		1234.6	1221.6
化石燃料による二酸化炭素削減		kg-CO2	25,606	-	11,147	-	-	-
		-	-	-	27,747	-	-	-
(化石燃料使用量の削減)	原単位	基準年度比	2020年	96%	83.0%	○	95%	94%
		kg/百万円	4.19	4.02	3.48		3.98	3.94
上記二酸化炭素排出量合計		kg-CO2	1,115,711	-	517,846	-	-	-
		-	-	-	1,062,321	-	-	-
	原単位	基準年度比	2020年	96%	75.7%	○	95%	94%
		kg-CO2/百万円	467	448	353		443.5	438.8
産業廃棄物の削減		kg	9,975	9,576	5,427	-	9,476	9,376
		-	-	-	8,269	-	-	-
	原単位	基準年度比	2020年	96%	27.9%	○	95%	94%
		kg/百万円	4.17	4.00	1.16		3.96	3.92
水道水の削減		m^3	2,804	2,692	1,194	-	2,664	2,636
		-	-	-	2,470	-	-	-
	原単位	基準年度比	2020年	96%	70.1%	○	95%	94%
		m^3/百万円	1.17	1.12	0.82		1.11	1.09
劇物使用量削減		kg	27	26	1	-	26	25
		-	-	-	25	-	-	-
	原単位	基準年度比	2020年	96%	73.6%	○	95%	94%
		kg/百万円	0.0113	0.0108	0.008		0.0107	0.0106
環境に配慮した取り組み		行動目標（次項による）						

※評価：○･･･基準年達成　△･･･基準年達成　×･･･未達成

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標：○達成　×未達成
活動：◎よくできた　○まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	-	2024年は、太陽光発電を自家消費することで購入電力を削減できた。CO2排出量の削減に貢献できている。
原単位数値目標	○	
・空調温度の適正化（冷房２８℃　暖房２０℃）	○	2020年原単位：15,639kWh⇒2024年原単位：11,799kWh
・休憩・休止時の電源OFF	○	【原単位で3,840kWh(24.6%)の削減】
・働き方見直しによる残業時間の短縮	○	太陽光発電総量：748,950kWh(内204,100kwhを売電)
・生産方法の改善による時間短縮(活動・報告会)	○	次年度目標：基準年比：原単位4%減、(前年比：原単位1%減)
・手元照明のLED化	○	

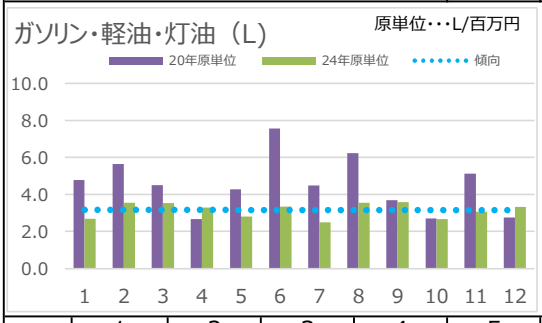


取組紹介欄

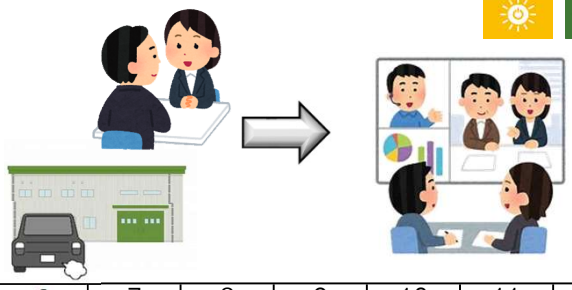
工場屋根の太陽光パネルで発電し、自家消費と売電。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
2020年	335,518	330,987	318,136	252,982	142,251	164,203	215,270	218,369	285,001	249,418	269,516	324,062
2024年	321,537	306,177	282,378	175,056	165,827	192,612	296,334	232,683	268,016	221,420	207,554	277,909
20年原単位	1,494	1,490	1,428	1,152	1,281	1,204	1,250	1,509	1,310	1,031	1,245	1,243
24年原単位	1,425	1,211	1,127	668	707	829	1,060	1,121	1,079	868	826	1,103

化石燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
原単位数値目標	○	営業のインサイドセールスを継続し、燃料使用量を削減した。
・社用車の効率的な運行	○	次年度目標：基準年比：原単位4%減、(前年比：原単位1%減)
・エコドライブの推進	○	計画：2024年の取組を継続
・ハイブリッド化	○	

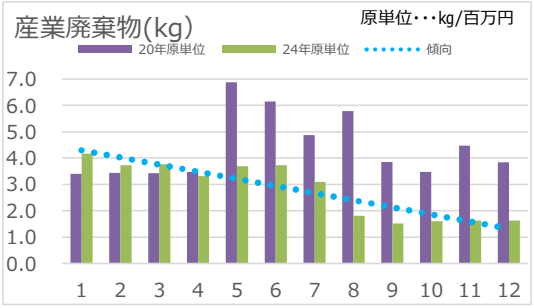


取組紹介欄



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
2020年	1,075	1,254	1,005	587	475	1,031	773	902	805	652	1,108	718
2024年	605	900	884	862	660	779	702	739	890	683	772	836
20年原単位	4.8	5.6	4.5	2.7	4.3	7.6	4.5	6.2	3.7	2.7	5.1	2.8
24年原単位	2.7	3.6	3.5	3.3	2.8	3.4	2.5	3.6	3.6	2.7	3.1	3.3

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
原単位数値目標	○	当社では、年に数回のまとめ廃棄を行っているため、直前の廃棄計上月まで遡り、データ化しています。
・工程内不良の削減	○	製品となる材料では、材料種別に分別した上で、リサイクル業者へ有価物処理。
・産業廃棄物量の監視	○	更に金属材料では、材料幅を狭めて、スクラップ量を削減。をそれぞれ継続中。
・汚泥からの水分除去	○	次年度目標：基準年比：原単位4%減 (前年実績の原単位1%減)
		計画：2024年の取組を継続

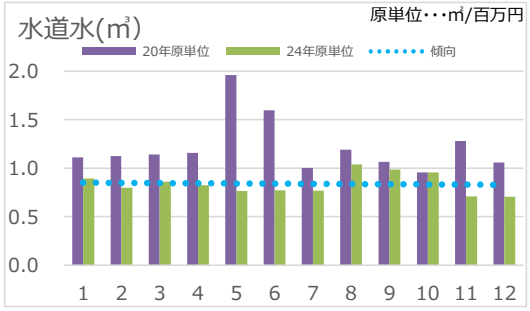


取組紹介欄

材料種毎に分別し、有価物処理。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
2020年	764	764	764	764	764	838	838	838	838	838	968	1,001
2024年	942	942	942	867	867	867	867	375	375	408	408	408
20年原単位	3.4	3.4	3.4	3.5	6.9	6.1	4.9	5.8	3.9	3.5	4.5	3.8
24年原単位	4.2	3.7	3.8	3.3	3.7	3.7	3.1	1.8	1.5	1.6	1.6	1.6

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
原単位数値目標	○	手洗いやトイレに使用する水は、これまでと同様に節水タイプの設備を使用し、使用量のコントロールが行えている。
・表示物による節水意識の啓発	○	
・水量調節	○	次年度目標：基準年比：原単位4%減(前年実績の原単位1%減)
・排水処理量の管理	○	計画：2024年の取組を継続



取組紹介欄

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
2020年	500	0	508	0	435	0	345	0	463	0	553	0
2024年	403	0	432	0	359	0	431	0	489	0	356	0
20年原単位	1.1	1.1	1.1	1.2	2.0	1.6	1.0	1.2	1.1	1.0	1.3	1.1
24年原単位	0.9	0.8	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	1.0	1.0	1.0	0.7	0.7

環境に配慮した取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・環境標語の募集	○	社員から募集した環境標語を社内に掲示して啓発。太陽光パネルを増設して、再生エネルギーの創出と余った電力を売電。毎月の品質会議で工程内不良原因の潰し込み。
・省エネ設備の導入	○	
・工程内不良の削減	○	次年度目標：年1件以上
・淡海エコフォスター活動	○	計画：2024の取組を継続

取組紹介欄(環境標語募集と社内掲示)

環境意識の向上と取組を継続をさせるため、
環境に関する標語を募集し、
優秀な作品は表彰し、社内掲示板に展示しています。

淡海エコフォスター活動への参画

滋賀県が推進する、淡海エコフォスター制度に参画し、当社周辺のゴミ拾いや清掃活動を行っています。
周辺住民の方からは、「いつもキレイにしてくれて、ありがとう」とのお声掛けを頂いています。

カーボンニュートラル取組紹介

＜太陽光パネルを設置＞
再生可能エネルギーの一つである、太陽の光エネルギーを活用し、自社で使用する電力の一部を創出する。
5･6･7･8･神山工場の屋根に太陽光パネルを設置し、休日には使わない電力を売電し、温室効果ガス排出削減に貢献できている

神山工

中野工

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果等

環境関連法規制等名称	該当する設備･項目	評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	委託契約書の締結･マニフェストの管理･マニフェスト交付状況の報告	○
水質汚濁防止法	特定施設の届出･排水基準の順守･緊急時の措置と届出･排水濃度の測定	○
浄化槽法	浄化槽の使用	○
消防法（危険物）	危険物の保管(少量危険物取扱所)	○
フロン排出抑制法	第一種特定製品の簡易点検及び定期点検の実施･記録保管	○
毒物及び劇物取締法	盗難防止の処置･飛散漏れ出しなどの予防処置･毒劇物の表示	○
滋賀県公害防止条例	特定施設の届出･排水基準の順守排水濃度の測定	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去３年間ありませんでした。

□内外部からの環境上の苦情･要望等

内外部からの苦情･要望はありません。

代表者による全体の評価と見直し･指示

実施日： 2024年12月22日

2024年の電力消費に関しては、自社での太陽光発電システムの継続使用とそれを使った生産活動消費及び休日発電分の売電により、カーボンニュートラルに向けた歩みを着実に進めることが出来ています。その他の項目についても、これまでの取り組みを監視しつつ継続しています。近年で太陽光発電が一番大きな取組ですが、選抜者による生産コスト削減チームを編成し、進捗を報告し合う活動により、ムダ･ムラの削減にも取り組んでいます。現状に満足することなく、環境に配慮した生産活動を行って参ります。

環境経営方針	☑ 変更なし	□ 変更あり
環境経営目標・計画	☑ 変更なし	□ 変更あり 実績を踏まえて見直すこと
実施体制他	☑ 変更なし	□ 変更あり